

社会資本総合整備計画

社会資本整備総合交付金

令和03年12月14日

計画の名称	栗東市における良好な水環境の形成													
計画の期間	令和03年度～令和07年度（5年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	栗東市													
計画の目標	下水道整備を推進し、良好な環境を創造することにより安全・安心・快適な暮らしを実現する。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		344	A	344	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 （R3当初）	中間目標値 （R5末）	最終目標値 （R7末）
1	下水道処理人口普及率を99.3%（R3）から99.5%（R7）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 処理区域内人口（人） / （行政区域内人口（人） × 区域内外比率）	99%	99%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	○	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	
定量的指標の現況値及び目標値の詳細 1.当初現況値(R3当初) 99.3% 中間目標値(R5末) 99.4% 最終目標値(R7末) 99.5%																

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	栗東市	直接	栗東市	管渠（ 污水）	新設	湖南中部処理区関連 汚 水管の整備	污水管 φ 200 ～ 400 L=1.2km	栗東市	■	■	■	■	■	169		-	
	A07-002	下水道	一般	栗東市	直接	栗東市	管渠（ 污水）	新設	広域化・共同化事業	農業集落排水施設接続 污水 管φ75～250 L=0.3km，污水 処理施設整備構想の見直し	栗東市	■	■	■	■	■	155		-	
	A07-003	下水道	一般	栗東市	直接	栗東市	管渠（ 污水）	新設	効率的な施設計画の見直 し	施設計画の見直し	栗東市		■	■	■	■	20		-	
											小計							344		
											合計							344		

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R03	R04	R05	R06	
配分額 (a)	5	1	20	7	
計画別流用増△減額 (b)	0	0	5	3	
交付額 (c=a+b)	5	1	25	10	
前年度からの繰越額 (d)	0	0	0	0	
支払済額 (e)	5	1	25	5	
翌年度繰越額 (f)	0	0	0	5	
うち未契約繰越額 (g)	0	0	0	0	
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d)) %	0	0	0	0	
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

事前評価チェックシート

計画の名称： 栗東市における良好な水環境の形成

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 基本方針（污水处理施設整備構想、流総計画等）と適合している。	○
I. 目標の妥当性 上位計画（事業認可等）と整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 地元情勢の変化を踏まえている。	○
I. 目標の妥当性 社会経済情勢を捉え、適正な計画となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標及び事業内容と計画区域との整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 費用対効果について十分に効果がある。	○
II. 計画の効果・効率性 事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 供用開始区域の接続率の向上が見込まれる。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地元住民の同意や要望がある。	○
III. 計画の実現可能性 事業実施のための環境整備が図られている。	○

(参考図面) 社会資本総合整備計画

